

研修旅行代金(1名):

¥380,000

期間:

2011年7月31日(日)~8月28日(日) 27泊29日

対象語学レベル:

初級~上級 ドイツ語

募集人数:

約30名(最少催行人数15名)

プログラムの特徴

プログラムについて

当研修はウィーン大学で実施されるドイツ語コースに4週間参加するプログラムです。ウィーン大学でのドイツ語コースは90年以上もの歴史があり、毎年世界中から多くの学生がドイツ語を学びに来ています。プログラムはGerman A1、A2、B1、B2、C1、C2に分かれており、事前のプレースメントテストに応じて自分の能力に合ったクラスに参加ができます。授業は午前中のみですので、午後の自由時間でウィーンの街やその周辺地域を探索し、オーストリアの伝統文化を肌で感じながらドイツ語を身につけることができるプログラムとなっています。

授業について

授業はすべてドイツ語で行われますが、少人数での参加型授業ですので楽しくドイツ語を身につけることができます。語学授業は9:15~12:00までで、午後は自由時間となっています。語学力をさらに磨きたい方にはドイツ語会話、翻訳、合唱、ワルツなど豊富な有料プログラムも用意されています。

課外活動

ウィーンシティツアー、ダンスパーティー、ワインバーめぐり、ドナウ川探訪などの有料プログラムや、無料のプログラムもいくつか用意されています(詳しくは授業初日にガイドが手渡されますので、ご確認ください)。

ウィーン大学について

ウィーン大学は1365年創立のドイツ語圏最古・最大の大学です。現在85,000人の学生が180を超える学部課程で学んでいます。フロイトをはじめ、多くのノーベル賞受賞者を輩出し、世界有数の名門校としても有名です。世界各国からの留学生も多く、現在でも約1万人が学んでいます。

ウィーン大学本館は市内中心部、市庁舎のすぐ隣に位置し、バロック様式の歴史ある建物です。

ウィーンについて

ウィーンはオーストリアの首都で、人口170万人の世界都市です。宮廷文化の栄えたウィーンでは18世紀末から20世紀初頭にかけて、数々の作曲家が活躍し、「音楽の都」としても有名です。

また、中世よりヨーロッパの数か国を支配したハプスブルグ家のオーストリア帝国の帝都として栄え、さまざまな歴史・文化が発展し、現在でも世界中から多くの観光客が訪れています。旧市街地を含む歴史地区はユネスコの世界遺産にも登録されています。

歴史的背景から、現在でも多くの民族が集約しており、街ではドイツ語・ハンガリー語・チェコ語・ポーランド語などさまざまな言語を耳にすることができます。

プログラム詳細

研修期間: 2011年7月31日(日)~8月28日(日)

募集人数: 約30名(最少催行人数15名)

宿泊先: ウィーン大学指定の学生寮

http://www.housing.oead.at/01_housing_folge_e.asp?RECORD_KEY%5B

食事:

3食すべて自分で調達。寮によっては自炊も可能です。ウィーン大学の本館・新館に学生食堂があり、€4~6程度で食事が購入できます。

単位認定対象科目: なし

語学クラスレベル分け: 現地到着後、ウィーン大学にてテスト実施

参考URL:

● ウィーン大学ドイツ語コース:

<http://sprachzentrum.univie.ac.at/content/site/dk/en/home/index.html>

研修費(概算): ¥380,000

(A) 上記費用に含まれるもの

- 語学研修費
- 施設使用料(図書館、コンピューター施設等)
- 学生寮滞在費
- 航空運賃(成田空港使用料、海外航空税、燃油加算税を含む)
- 成田出発サポート
- 現地空港サポート、送迎

(B) 費用に含まれないもの

- 食費
- 研修で使用する教科書代
- 語学研修中の課外活動
- 自宅⇄成田の交通費
- 海外旅行保険
- 現地での交通費、その他の雑費